

【資料の特ちょうを調べる】

資料の特ちょうを調べるためには、次のような方法があります。

- **平均値** へいきんち や、散らばりのはん囲 (一番大きな値と一番小さな値の差) を調べる。
- 最もよくあらわれる値 (**最頻値** さいひんち または **モード**) や、値を小さい順に並べ中央にくる値 (**中央値** ちゅうおうち または **メジアン**) を調べる。
- **ドットプロット**、**度数分布表** どすうぶんぷひょう や **柱状グラフ** ちゅうじょう をかいてみる。

【ドットプロット】

数直線上にデータをドット (点) で表した図を、**ドットプロット** といいます。

【度数分布表】

数値をいくつかのはん囲に区切って整理した表を、**度数分布表** といいます。

【柱状グラフ】

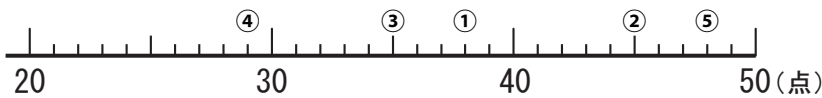
度数分布表をグラフ化したものを、**柱状グラフ** といいます。 **ヒストグラム** ともいいます。

【代表値】 たいひょうち

データの特ちょうを代表する値を **代表値** といいます。平均値、最頻値、中央値は代表値です。

【1】 右の資料は、50点満点の漢字テストを1組全員が受けたときの点数です。

- (1) 点数をドットプロットに表します。
下の数直線に⑥～⑳をかき入れて図を完成させなさい。



- (2) 中央値、最頻値を答えなさい。

中央値 _____

最頻値 _____

- (3) 平均値を求めなさい。

式 _____

漢字テストの点数 (1組)

| 番号 | 点数 | 番号 | 点数 |
|----|----|----|----|
| ① | 38 | ⑪ | 41 |
| ② | 45 | ⑫ | 37 |
| ③ | 35 | ⑬ | 28 |
| ④ | 29 | ⑭ | 30 |
| ⑤ | 48 | ⑮ | 50 |
| ⑥ | 40 | ⑯ | 41 |
| ⑦ | 49 | ⑰ | 45 |
| ⑧ | 41 | ⑱ | 32 |
| ⑨ | 48 | ⑲ | 34 |
| ⑩ | 35 | ⑳ | 43 |

答え _____